

記入要領

別記様式第1号の2の2の2の2（第4条の2、第51条の11の3関係）

(1) 統括 ☐ 防火 管理者選任（解任）届出書
☐ 防災

(2) 年 月 日

(3) 横須賀市 消防署長 殿

(4) 管理権原者
住 所
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

氏 名

電話番号

(1) 下記のとおり、統括 ☐ 防火 管理者を選任（解任）したので届け出ます。
☐ 防災 記

防火 対 象 物	建築物 その他 の 工 作 物	所 在 地	(5)				
		名 称	(6) 電話 ()				
		用 途	(7)	令別表第1	(8) () 項		
		種 別	(9) ☐ 甲 種 ☐ 乙 種	収 容 人 員	(10)		
統 括 防 火 ・ 防 災 管 理 者	選 任	氏 名（フリガナ）		(11)			
		住 所		(12)			
		選 任 年 月 日		(13) 年 月 日			
		資 格	講 習	種 別	(14) ☐ 防火管理（ ☐ 甲種 ☐ 乙種）		☐ 防災管理
				講 習 機 関	(15)		
				修了年月日	(16) 年 月 日		年 月 日
		格	そ の 他	(17) ☐ 令第3条第1項第 () 号 ()		☐ 令第47条第1項第 () 号	
				☐ 規則第2条第 () 号		☐ 規則第51条の5第 () 号	
		解 任	氏 名		(18)		
			解 任 年 月 日		(19) 年 月 日		
解 任 理 由			(20)				
そ の 他 必 要 事 項		(21)					
受 付 欄※		経 過 欄※					

統括防火・防災管理者選任（解任）届出書 記入要領

項 目		記 入 要 領	
(1) 防火・防災		該当する□印にレを付けます。 統括防火及び統括防災管理者の両方を選任（解任）するとき、二つの□印にレを付けます。	
(2) 年月日		届出書を消防署所へ提出する年月日を記入します。	
(3) あて先		防火対象物を管轄する消防署長をあて先とします。	
(4) 管理 権原者	代表者等の場合 (フローⅠ・Ⅱ)	フローチャートⅠ・Ⅱによる場合は、代表者の住所及び氏名を記入します。 法人の場合は、法人の住所、名称、代表者の職及び氏名を記入します。 フローに基づく、「代表者による届出添付書類」を添付することが必要です。	
	連名の場合 (フローⅢ)	フローチャートⅢによる場合は、「別添のとおり」と記入します。 フローに基づく「連名書」に、管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。 法人の場合は、法人の住所、名称、代表者の職及び氏名を記入します。	
防 火 対 象 物	(5) 所在地	防火対象物の所在地を記入します。	
	(6) 名 称	防火対象物の名称及び電話番号を記入します。	
	(7) 用 途	防火対象物の用途を令別表第1に掲げる用途区分により記入します。	
	(8) 令別表第1	防火対象物の用途を令別表第1に掲げる項区分により記入します。	
	(9) 種 別	令第3条の防火対象物の区分により該当する□印にレを付けます。	
	(10) 収容人員	規則第1条の3の算定方法により算定した防火対象物全体の収容人員を記入します。	
統 括 防 火 ・ 防 災 管 理 者	選 任	(11) 氏 名	統括防火・防災管理者となる者の氏名を記入します。
		(12) 住 所	統括防火・防災管理者となる者の住所（住民登録をしている住所）を記入します。
		(13) 選任年月日	統括防火・防災管理者として選任された年月日（又は届出年月日）を記入します。
		(14) 種 別	受講した講習に該当する□印にレを付けます。
		(15) 講習機関	防火・防災管理講習を受講した機関名を記入します。
		(16) 修了年月日	修了証に記載されている修了年月日を記載します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記載します。
		(17) その他	防火・防災管理講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。
	解 任	(18) 氏 名	前任の統括防火・防災管理者の氏名を記入します。
		(19) 解任年月日	統括防火・防災管理者を解任された年月日（又は届出年月日）を記入します。
		(20) 解任理由	「転勤」、「退職」、「人事異動」など具体的に記入します。
(21) その他の事項		新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を記入します。 その他必要な事項を記入します。	